

(お知らせ)

定期検査中の柏崎刈羽原子力発電所 5号機における
原子炉自動スクラム信号 (A系) の誤発信について

平成 16 年 4 月 2 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所 5号機 (沸騰水型、定格出力 110万キロワット) は、平成 15年 3月 1日から第 10回定期検査を実施しておりますが、本日、選択制御棒総合機能検査^注の準備作業を実施しておりました。午後 3時 38分、同検査のための模擬信号を出したところ、原子炉自動スクラム信号 (A系) の誤信号が発生いたしました。

原子炉は制御棒が全挿入状態となっているため安全上の問題はありません。

原因については現在調査中です。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

注：発電機負荷が喪失した場合、および再循環ポンプが停止した場合の原子炉出力を抑制するために、あらかじめ選択された制御棒を挿入する機能を確認する検査 (社内)。